

**令和7年度
鳥取市ボランティア・市民活動センター
事業報告書**

鳥取市ボランティア・市民活動センター

1 ボランティア・団体・個人の活動状況、活動量の調査・登録並びにボランティアのニーズ調査

(1) ボランティア登録制度 登録者数

※()は前年度

登録種別	個人	団体	企業
ボランティア登録制度	144名(134名)	5団体(4団体)	1企業(1企業)

(2) ボランティア登録者マッチング件数

種類/主なマッチング先	件数	種類/主なマッチング先	件数
文化・観光・スポーツ施設 (わらべ館、とりぎん文化会館)	23	図書館、病院、保育園	9
国際関係	15	ボランティア清掃 (砂丘除草、池田家墓所)	18
障がい者分野・施設 (県視覚障がい者東部支援センター、 ねっこ作業所、いちばん星)	21	その他 (ふれあいデイサービス、 大正公民館、スマホ教室)	5
高齢者施設 (こすもす、さとに暖の里)	19	登録団体 (シネマふねえとる、OMU、 TIA、みんなの実家、ほっと カフェ、盲ろう者友の会)	32
合計			142

【総括】

R元年10月よりボランティア登録制度を設けた。

マッチング数はR元年度0件、R2年度18件、R3年度72件、R4年度111件、R5年度87件、R6年度143件、R7年度142件となった。

ボランティアマッチング件数は過去最高には至らないものの、高い水準を維持しながら増加傾向にある。また、登録団体からのボランティア募集件数も増加しており、登録団体とボランティア登録者とのつながりが着実に広がっている。

(3) 介護支援ボランティア事業

- ・登録対象者:介護保険第1号被保険者で介護認定を受けていない方
- ・受入施設:市が指定した高齢者福祉施設、事業所
- ・スタンプ:1時間1ポイント(1日最大2ポイント)を施設が押印
- ・換金:1ポイントを100円で換金(最大10,000円)、翌年度に登録者(換金希望者)に支払 ※換金業務は市が行う。

《登録状況》

	鳥取	国府	福部	河原	用瀬	佐治	気高	鹿野	青谷	計
R7新規	8	0	0	0	2	0	0	0	0	10
累計	96	3	9	12	2	2	2	7	6	139

【総括】

主にボランティア入門講座を通して紹介しているが、施設では新型コロナの影響が残っており、受入が困難な状況にあった。その為、新規登録が伸びないだけでなく、高齢化により登録抹消者が続出している。

(4) ボランティア受け入れ機関ニーズ調査

- ・調査依頼日・・・6月27日(金)
- ・調査施設数・・・227施設(前年度234施設)
- ・回答数・・・74施設(回答率33%)(前年度92施設 回答率39%)
- ・冊子発行・・・9月 活動入門冊子とっとりボランティア21～募集情報編～
- ・ボランティア受入施設・・・56施設(前年度55施設) ※調査後2件追加 計58施設
※調査時にアンケート実施
今年度は受け入れしない・・・18施設(前年度末34施設)

【総括】

5類になったものの、新型コロナの影響を残し、受け入れをされない施設が多い。受け入れされたとしても、感染状況に応じて制限をする施設が見られた。

2 ボランティアセンター及び鳥取市市民活動拠点アクティブとっどりのPR

(1) 情報コーナー(イベント・助成金・講座 等)

※団体紹介動画、チラシ等をディスプレイにて表示

(2) 情報紙「トリボラ通信」の定期的発行(年4回発行 カラー印刷)

発行部数 290部/34箇所へ配布

(3) 活動入門冊子【①基礎入門編 ②募集情報編 ③活動グループ・団体編】

(4) 市報・社協だより・マスコミ等の活用

(5) ホームページ・ブログ・Instagramの更新、LINEによる情報配信

(6) 助成金情報紙の発行 毎月1回 10日発行(ホームページへの掲載)

(7) 登録団体PR動画の撮影とYouTube及びホームページへの掲載 9団体

【総括】

様々な世代にあった広報の手法(チラシ・広報紙・SNS等)を活用し、センターの認知度向上と利便性を図りたい。

また、事務所前のディスプレイとYoutubeを活用し紙媒体でなく映像による広報を実施し、視覚的な効果を狙う。

3 アクティブとっどりの管理運営・・・資料1

(1) 団体登録 登録団体 153団体

(2) 会議室利用の貸出し

アクティブとっどり会議室(1階)、ボランティア室(3階)

[アクティブとっどり会議室] 定員:30名 [ボランティア室] 定員:18名

(3) 団体専用ロッカー、団体専用情報ボックスの貸出し

[専用ロッカー] 設置数50 → 利用件数50件(充足率100%)

[情報ボックス] 設置数77 → 利用件数38件(充足率49%)

(4) 備品貸出し

[液晶プロジェクター] 78件(前年度89件)

[プロジェクタースクリーン] 32件(前年度36件)

[Wi-Fiルーター] 130件(前年度114件)

(5) 市民活動拠点アクティブとっどり登録団体アンケート調査・・・資料2

実施方法・・・令和7年度団体登録更新時に併せて調査(回答団体・・・142団体)

(6) 令和 8 年度団体登録更新調査、アンケート調査、団体専用ロッカー利用申請の受付

【総括】

市民活動拠点アクティブとっとり登録団体アンケート調査については、団体の現状を把握すると共に、課題をニーズとして受け付け、事業立案、コーディネート業務に活かせるような形で整理し、事業運営の参考とする。

4 ボランティア活動を含む市民活動の指導育成、推進普及、啓発支援

(1) ボランティア・NPO・市民活動養成・研修事業

①はじめてみませんか？～ボランティア入門講座～ 講師:センター職員
センター開催(年 24 回)

[定期開催]

※()は前年度

開催時間帯	回数	参加者
午前の部	6 回(8 回)	9 名(15 名)
午後の部	10 回(7 回)	15 名(10 名)
夜間の部	4 回(6 回)	8 名(4 名)
休日の部	4 回(3 回)	4 名(6 名)
計	24 回(24 回)	36 名(35 名)

[随時開催] 受講者の希望時間に合わせて開催 ※()は前年度

開催時間帯	回数	参加者
午前の部	6 回(7 回)	7 名(11 名)
午後の部	8 回(15 回)	13 名(23 名)
夜間の部	2 回(2 回)	4 名(3 名)
休日の部	1 回(4 回)	2 名(6 名)
計	17 回(28 回)	26 名(43 名)

【総括】

毎月 2 回、時間帯・曜日を変えて定期開催している。
また、受講者の希望時間帯に合わせ、随時、時間設定を行い開催している。
入門講座の定期的な開催は、県内社協で先駆的且つ実施歴も長く、他社協のモデルとなっている。
ボランティアのきっかけづくりの講座として回数、曜日、時間帯等に弾力性を持って継続していきたい。

②はじめてみませんか？～ボランティア入門講座～

分室開催型(各分室 年1回×8 分室) 講師:分室職員

分室名	開催日	会場	人数
国府町	1 月 21 日(水)	国府町総合福祉センター	21 名
河原町	2 月 16 日(月)	河原町総合福祉センター	6 名
用瀬町	6 月 16 日(月)	用瀬町総合福祉センター	1 名
佐治町	2 月 20 日(金)	佐治町総合福祉センター	0 名
気高町	2 月 10 日(火)	気高町総合福祉センター	0 名

鹿野町	8月 5日(火)	鹿野町総合福祉センター	7名
	8月 7日(木)		3名
青谷町	3月 9日(月)	青谷町総合福祉センター	0名

【総括】

分室開催型入門講座を各分室で独自に企画、広報を行い、分室職員が講師となり実施。分室職員が講師を務めることで職員のスキルアップの意味も含めている。佐治・気高・青谷では、センター便りなどを活用し、開催・募集を呼びかけたが、参加希望者がおらず、0名となった。また、新市域でのボランティアの裾野を広げるため、令和8年度も分室担当者会議等で開催を呼びかけていきたい。

③地域出前型「はじめてみませんか？～ボランティア入門講座～」

3名以上の要請があれば随時実施 講師:センター職員

【地域出前型】 受講者の希望時間に合わせて開催

開催日時	対 象	人数
4月 15日(火) 9:00～10:30	鳥取医療看護専門学校	9名
6月 16日(月) 14:00～15:00	とっとり若者サポートステーション	4名
7月 15日(火) 10:00～11:30	鳥取医療生活協同組合 (ボランティア委員会)	30名

【総括】

原則、3名以上の参加が見込まれれば、内容は依頼者の希望に応じて対応している。鳥取医療看護専門学校は7名にボランティア活動先をマッチング。令和8年度も機会を増やしていきたい。

④「いっしょにボランティアしませんか？」

ボランティアに行きたいが1人で行くのは心細い…という方もボランティアに行きやすい環境を作るため、センタースタッフと共にボランティア参加しようという企画。

参加者取りまとめ、連絡調整もセンターが行う。

No	参加ボランティア内容	実施日	マッチング数
1	映画上映会受付 主催:シネマふねえとる	6月 8日(日)	4名
2	鳥取砂丘ボランティア夕方除草 2025 主催:鳥取砂丘未来会議	6月 20日(金)	5名
3	鳥取砂丘ボランティア早朝除草 2025 主催:鳥取砂丘未来会議	7月 12日(土)	6名
4	クッキングタイム 主催:鳥取県視覚障がい者東部支援センター	9月 22日(月)	0名 (職員1名)
5	映画上映会受付 主催:シネマふねえとる	10月 19日(日)	2名
6	リサイクル古本市 主催:鳥取市立用瀬図書館	10月 30日(木)	2名
7	第37回 タイムフェスティバル 主催:タイムフェスティバル実行委員会 公益財団法人 鳥取県国際交流財団	11月 8日(土)	11名

8	第58回 鳥取市身体障害者家族親善体育大会 主催:鳥取市身体障害者福祉協会	11月30日(日)	4名
9	映画上映会受付 主催:シネマふねえとる	12月7日(日)	2名

<p>【総括】 環境整備、文化・イベント活動など、多様な種類と日程のボランティアを設定し、参加しやすいように配慮している。ボランティア登録者及び新規の方(主に入門講座受講者)の参加もあり、ボランティアマッチングの推進に繋がっている。 今後は地域活動や市社協事業へのマッチングも模索したい。</p>

⑤ボランティア研修会 ボランティア登録者等を対象の研修会

開催日時/会場	テーマ(内容)/講師	参加者
10月9日(木) 13:30~15:30 アクティブとっとり 会議室	「こころも体も元気に！ボランティア活動者のセルフケア ～メンタルヘルスを学んで、楽しく活動を続けましょう～」 ○講義 鳥取メンタルヘルスの会 西村 明倫 氏 ○グループ対話(意見交換会)	12名

<p>【総括】 センターボランティア登録者やアクティブとっとり登録団体に所属されている方、ボランティア活動に興味のある方を対象に、ボランティア活動を通して、自分でも気づかぬうちに溜まっているストレスや緊張を和らげる方法として「腹式呼吸」や「マインドフルネス瞑想」を教えた。 今後の活動にも活用できる機会となったため、研修会を今後も継続していきたい。</p>

⑥かんたんなレクリエーション講座(年4回)

【センター開催(年2回)】

開催日時/会場	講師	参加者
6月6日(金) 10:00~11:30 アクティブとっとり会議室	鳥取市レクリエーション協会 守部 裕子 氏 北村 典子 氏	12名
2月19日(木) 10:00~11:30 鳥取市立谷地区公民館(国府)	鳥取市レクリエーション協会 前田 京子 氏	15名

【ブロック別開催(年1回×2ブロック) 計2回】

ブロック名	開催日時/会場	講師	参加者
南部	9月8日(月) 14:00~15:30 用瀬保健センター	鳥取市レクリエーション協会 圓井 佳子 氏	11名
西部	11月7日(金) 13:30~15:00 気高町老人福祉センター	鳥取市レクリエーション協会 鎌谷 眞里子 氏	12名

【総括】

登録団体である、市レクリエーション協会のインストラクターを講師に迎え、サロン活動やボランティア活動に活用できるレクリエーションの講座を実施している。

本講座は、リピーターも多く、習得したレクリエーションを地域や職場で活用されており、ボランティアの実務的支援に寄与している。

⑦収集ボランティア受付・寄贈協力

《古切手・使用済み切手、書き損じ葉書、テレホンカード等 収集ボランティア寄贈支援》

【古切手】

寄贈数(延べ数) 団体:25 団体 個人:17 名 匿名:1 名

寄贈先:「小さな親切」運動山陰本部(山陰合同銀行内) R8.3 月寄贈

【書き損じ・未使用葉書】

鳥取ユネスコ協会 R7.7 月寄贈

【ウエットティッシュ】 7/22 ジブラルタ生命より

寄贈数:ウエットティッシュ 350 個

寄贈先:各センターの作業所、福祉施設

【総括】

古切手は特定非営利活動法人日本国際ボランティアに送付され、開発途上国でのボランティア活動に役立てられている。

⑧NPO・市民活動お悩み相談会(年 36 回) 講師:センター職員

センター開催(月 3 回) 会場:アクティブとっとり会議室 他

[定期開催]

開催時間帯	回数	参加者
午前の部	12 回	5 名
午後の部	13 回	2 名
夜間の部	11 回	1 名
計	36 回	8 名

[随時開催](受講者の希望時間に合わせて開催)

開催時間帯	回数	参加者
午前の部	0 回	0 名
午後の部	2 回	2 名
夜間の部	0 回	0 名
計	2 回	2 名

⑧-2 NPO・市民活動お悩み相談会 相談内容

相談者	相談区分	概要
登録団体	NPO 法人	NPO 法人について、申請方法、メリット・デメリット 等
登録団体	助成金申請	市民まちづくり提案事業助成金(自主事業部門)について

NPO 法人	NPO	運営や収益に関すること、助成金について 等
個人	事業内容	若者を対象にした事業を考えているが、事業を始めるために使える助成金の紹介 等
団体の代表	団体の法人化	団体を NPO 法人にすることのメリット・デメリットが知りたい
一般社団法人	ボランティア募集	ボランティア募集をしたい、どのように集めたらよいか 等
企業	社会貢献活動	会社で社会貢献活動をしたいが何ができるか、NPO 法人について 等
個人	団体立ち上げ	任意団体の立ち上げ、NPO 法人について 等

【総括】
 相談の入口として、NPO や市民活動のことであれば、なんでも相談を受ける。
 内容によっては、関係機関へ繋げることも行うが、相談に同席するなど、伴奏的な支援を心掛けている。
 相談会には来られないが、連絡なしで来所され、立ち話し程度の相談は多い。

⑨助成金申請添削指導の実施（4件）

団体名	申請助成金・補助金／申請事業名	結果
鳥取市男性保育士会 じゃんぐる☆じむ	令和7年度先駆的・開拓的ボランティア活動助成 (事業名)けん玉広場 ～「できた！」の達成感、みんなで味わおう！～	採択
瑞穂地区 まちづくり協議会	令和7年度先駆的・開拓的ボランティア活動助成 (事業名)地域で見守り配食サービス	不採択
ねえよんでの会	子育てあんしんネットワーク基金 (事業名)子育てを楽しくするわらべうた ～わらべうたのおはなし会とステップアップ研修会～	採択
鳥取まちなかガイドの会	鳥取市市民まちづくり提案事業助成金(自主事業部門) (事業名)まちなかのお宝発見事業	採択

⑩鳥取市市民まちづくり提案事業助成金(自主事業部門)の募集・審査会開催

まちづくり、福祉、子育て、地域文化・芸術・スポーツ、防犯・防災、環境、人権、農林、観光などの地域の課題解決 SDGs の17の目標の達成その他住みやすいまちづくりのために行う取り組みで、不特定かつ多数のものの利益の増進に寄与する事業に対し助成する。

《募集条件》

・対象団体:市民活動拠点アクティブとっとり登録団体

・助成金コース／助成額(助成率)

上限 10 万円(補助率:1回目 10/10 2回目 4/5 3回目 3/4)

・募集期間:令和7年5月16日(金)～6月16日(月)

《鳥取市市民まちづくり提案事業助成金審査会》

開催日時／会場	採択団体数／申請団体数
6月26日(木)13:30～16:00 アクティブとっとり会議室	自主事業部門 3団体／5団体

《鳥取市市民まちづくり提案事業助成金(自主事業部門)助成金審査会採択団体》

団体名	事業名	事業概要	交付申請額
気高町観光協会	貝がら節及び貝がら節祭りPR事業 (申請回数:1回目)	気高町の売りでもある「貝がら節」をキーワードに地域のコミュニケーションの場所を作り関係人口の創出を行う。	100,000円
多文化共生プロジェクト 実行委員会	ワールド・スマイル・ビレッジ (申請回数:1回目)	<ul style="list-style-type: none"> ・多文化共生社会の構築 ・外国人が安心して住みやすい地域を作る ・ボランティア力の強化 ・国際的な人材教育 	100,000円
鳥取まちなかガイドの会	まちなかのお宝発見事業 (申請回数:1回目)	身近な文化遺産として発見し、その背景(由来、良さ)を知り、この地で暮らした先人の思いを受け継ぐところを育てることを目的とする。	100,000円

【総括】

5団体の応募があり、審査会を実施した。(内、上記の3団体が採択。)
申請前の事前相談、申請書類作成のアドバイスも行っている。昨年同様、応募期間にとりぼらカフェを開催し、前年度助成団体の報告会と今年度の助成金概要の説明に加え、そもそも助成金とは何かを学ぶ機会を設けた。

⑪市民活動団体のための広報ワンポイント講座の開催

開催日時/会場	テーマ(内容)/講師	参加者
R8.1月27日(火) 13:30~15:00 アクティブとっとり 会議室	「広報はアイデア次第！ ～団体の目的やターゲットに合った『広報のコツ』～」 (内容) <ul style="list-style-type: none"> ・広報活動の基本 ・目的、ターゲットにあわせた広報の手法 ・低コストでできる伝え方 等々 講師:株式会社 Web もり 代表 大森 誠 氏	13名 (10団体)

【総括】

団体の広報やチラシをより効果的に伝えるスキルを学べる講座として開催している。
昨年度、参加者より大変好評であった株式会社 Web もりの代表、大森氏に今年度も講師を依頼し、広報活動の基本から SNS の活用法等まで多岐にわたる内容をご講義いただいた。
団体活動に必要な「広報」についての講座は、今後も継続的に開催したい。

⑫ボランティア・NPO 交流サロン「とりぼらカフェ&みな学」

毎回テーマを決め様々な課題、問題について活動団体、関係機関、一般市民が気軽に話し合える場を提供し、団体の活性化や団体相互のネットワークの構築を図るとともにボランティア・市民活動の推進することを目的に開催する。

No	開催日時／会場	テーマ(内容)／講師	参加者
1	5月26日(月) 13:30～15:30 アクティブとっとり 会議室	「令和6年度鳥取市市民まちづくり提案事業助成金実施事業報告会」 (内容) ・R6年度、助成金を交付された団体から事業報告とアドバイス。R7年度助成金の概要説明。 ゲスト:国際交流サークル icotto EN+ER 企画 多言語国際交流サポート TIA ・助成金について学ぼう 講師:(公財)とっとり県民活動活性化センター 企画員 椿 善裕 氏	13名 (11団体)
2	7月31日(木) 14:00～16:00 株式会社 LIMNO	「スマホ教室 ～スマホの基本操作を学び、活用方法を知ろう!～」 (内容)講義とグループワーク 講師:株式会社 LIMNO	8名 (6団体)
3	11月15日(土) 10:00～12:00 さざんか会館 3階 会議室	「災害時、自分たち(団体)ができることを考えてみよう!!」 (内容)参加者でのグループディスカッション ○災害時、団体の活動を活かしてできることを共に考える。 ・団体の防災、災害時に関する活動経験について ・災害時の活動経験がない団体も、自分たちならどんなことができそうか。 ・避難所でのお世話的な間接支援、余暇的支援も重要であることを共有する。	8名 (7団体)
4	12月8日(月) 13:30～15:30 さざんか会館 3階 会議室	「1分間で(団体を)PRする方法を学ぼう」 (内容) ○お話「伝えたいことを簡潔明瞭に伝えるには」 ○1分間PR作成 ～発表～ ○動画撮影(希望団体のみ) 講師:フリーアナウンサー 田中 奏子 氏	13名 (6団体)
5	R8.2月11日(水・祝) 9:30～12:00 さざんか会館 3階 栄養指導実習室	「災害時、食べるをどう守る?」 (内容) ○事例紹介:「ガールスカウト鳥取県第1団」 「食物アレルギーっこの親の会しろらぎ」 ○実践:・湯煎レシピ～ごはん、蒸しパン～ ・アルファ化米を試食してみよう! ・カップ麺、実は水だけでも作れる!! ・缶詰の活用術	21名 (13団体)

【総括】

昨年度に引き続き、フリーアナウンサーの田中奏子氏をお招きし、PRの方法を学んだ。参加団体のうち、2団体が団体紹介動画を作成し、YoutubeへUPし、センターHPの団体紹介とリンクさせ、団体PRを有力なものにしている。

また、災害食の交流会では、団体間のコミュニケーションだけでなく、災害に対する備えや生きるための「食べる」ことの重要性を改めて気づく機会にできた。

⑬イベント情報配信サービス

団体のイベント情報をはじめ、センターや関係機関からのお知らせ、助成金情報などを定期的にメール配信する。

○配信日 毎月第2・4木曜日

○配信先 市民活動拠点アクティブとっとり登録団体(121 団体配信)

【総括】

イベント情報配信サービスを通じて、登録団体相互のつながりやアイデアを共有することができている。登録団体に定着しており、情報掲載要請を多く受けている。

⑭市民活動団体・中間支援組織への寄付金寄贈先選定支援・協力

《立正佼成会 鳥取教会 一食地域貢献プロジェクト2025 寄付金寄贈先の選定・意向聞き取り支援及び所有米の寄贈仲介支援》

No	寄付金受贈団体
1	とっとり自死遺族自助グループ「コスモスの会」
2	社会福祉法人鳥取いのちの電話

No	所有米 受贈団体	受贈数
1	麒麟のまち地域食堂ネットワーク	米 180 kg

【総括】

令和4年度に続き、寄付金寄贈団体選定の支援と団体の受贈意思確認・連絡調整を行った。加えて、所有米の寄贈希望を受け、仲介支援を行った。米は、各地域食堂へ分配され使用される。

⑮各種表彰の該当者調査、案内及び推薦 (9種類 のべ5 団体)

表彰種類	推薦団体	結果
令和7年度(春・秋)叙勲・褒章 (潜在候補者調べ)	該当者なし	—
令和7年度 「障害者の生涯学習支援活動」に係る 文部科学大臣表彰	鳥の劇場	受賞
社会福祉・保健功労者に対する 鳥取県知事表彰 (社会福祉功労者・ボランティア)	桑の実会(会員) 1名	受賞
鳥取県社会福祉協議会会長表彰 ボランティア功労(個人)	桑の実会(会員) 2名	受賞
鳥取市表彰条例に基づく表彰 (市政功労者表彰)	該当者なし	—
鳥取市市長感謝状	桑の実会(会員) 1名 ガールスカウト鳥取県第1団(会員) 2名	受賞

鳥取市社会福祉協議会表彰 及び感謝状	桑の実会(会員) 2名 ガールスカウト鳥取県第1団(会員) 2名	受賞
鳥取市市民活動表彰	以前の登録団体 1団体	受賞
2025 日本海新聞ふるさと大賞	一般社団法人 外国人ライフサポート nicotto	落選

【総括】

各種表彰の推薦依頼に対して、表彰基準に適合する団体・個人に案内し、取りまとめ・推薦を行う。団体の活動に対する功績を広めるとともに士気高揚の後押しをしていきたい。

5 ボランティアの相談・活動紹介

(1) ボランティア・市民活動等の相談窓口

①相談件数(記録表作成分:継続案件、職員間共有が必要な案件) ※()は前年度

相談内訳	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
1[活動先紹介 (団体・施設)]	2	1	2		1	2	1					3	12(12)
2[助成相談]		4			2								6(5)
3[保険相談]	2	2	3	10	2	3	3	4	3	2	3	1	38(32)
4[ボランティア 募集]	1	3		1			1	2	1	2		2	13(6)
5[NPO (任意・法人)]													0(0)
6[団体登録・ アクティブ]					1				1		1		3(8)
7[介護 ボランティア]		1				2						1	4(1)
8[団体紹介]		1	1		2	2	3	2	1				12(13)
9[ボランティア 登録]							1						1(2)
10[その他]	7	1	3	4	2	3	3	1			2	1	27(53)
計	12	13	9	15	10	12	12	9	6	4	6	8	116(132)

②相談件数のみカウント(軽微な相談、電話相談等)

※()は前年度

相談内訳	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
1[保険(社会奉仕活動)]	15	7	7	4	7		6	5	4	7	2	9	73(60)
2[保険(公共的活動)]	4	1	4	1	9	2	10	4		5	1	3	44(38)
3[保険(有料)]	3	5	4	5	2	4	1	3	1	1	2	3	34(26)
4[団体登録]	1		2	1	1							1	6(12)
5[介護支援ボランティア]	1		2			2						2	7(6)
6[アクティブとっとり]			2	2			1	7		1		3	16(10)
7[その他]	15	14	11	14	15	9	15	5	16	16	12	15	157(194)
計	39	27	32	27	34	17	33	24	21	30	17	36	337(346)

③相談マッチング件数

※()は前年度末

種類	件数	種類	件数
1[個人－団体]	6(12)	5[企業－団体]	0(0)
2[個人－施設]	8(2)	6[企業－施設]	0(0)
3[団体－団体]	3(3)	7[その他]	1(2)
4[団体－施設]	1(2)		
合計			19(21)

【総括】

各種相談について、相談内容や対応等を記録し、職員間で情報共有している。
継続案件の支援について職員間で検討しながら対応できるよう努めている。

6 その他ボランティアセンターの目的を達成するために必要な事項

(1) 運営委員会の開催(年2回開催)・・・運営委員9名

開催日時	内容
第1回 運営委員会 8月21日(木)10:00～12:00	・令和6年度事業実績報告について ・令和7年度事業計画及び実施状況について
第2回 運営委員会 R8.2月6日(金)14:00～16:00	・令和7年度事業実施状況について ・令和8年度事業計画について

(2) 分室(鳥取市社会福祉協議会各総合福祉センター内設置)との連携強化

①各分室の機能強化、講座運営

- i 情報コーナーの拡充、センターと連携を密にした事業展開
- ii センター情報及び地域性のある分室情報の提供に取り組む

②分室担当者会議の開催

開催日時	内 容	出席者
5月22日(金) 13:30～15:00	・令和6年度事業報告について ・令和7年度の取り組みについて	13名

③分室担当者のスキルアップ・研修参加

開催日時	参加研修名	参加者
6月13日(金) 13:00～16:30	令和7年度ボランティアコーディネーター養成研修会 主催:鳥取県社会福祉協議会	3名
11月7日(金) 13:00～16:00	令和7年度ボランティアコーディネータースキルアップ研修 主催:鳥取県社会福祉協議会	4名

7 鳥取市社会奉仕活動等補償制度等の登録及び受付窓口

市民が安心してボランティア活動に取り組める環境体制の整備にともなう補償制度の理解、登録加入促進、迅速な事故処理に努める。市と協力して、関係機関、活動団体(者)に制度の周知徹底を図る。

(1)鳥取市社会奉仕活動等補償制度(※保険料は市が一括して負担)

No	区 分	内 容	内 訳
1	公共的活動	市及び公共的団体が主催する行事、催し物、運動等の活動のうち、市民が参加する活動で日帰りのもの。 (市民体育祭、各種イベントなど)	R7 115 主催団体 43,184名
			※R6 年度末実績 124 主催団体 53,938名
2	社会奉仕活動	自らの利益を目的とせず、無報酬(実費弁償を除く)で労力を提供する活動で日帰りのもの。	R7 815 グループ 342,816名
			※R6 年度末実績 813 グループ 342,398名
3	事故発生件数 (保険金支給件数)	上記活動中、保険事故が発生したもの。	R7 21件 (公共的活動 12件) (社会奉仕活動 9件)
			※R6 年度末実績 14件 (公共的活動 9件) (社会奉仕活動 5件)

(1-2)事故発生件数の地域別内訳

※()は前年度

保険種別/地域	鳥取地域	新市域			計
		東部地域	南部地域	西部地域	
公共的活動	傷害事故	10(9)	2(0)	1(0)	13(9)
	賠償事故				
社会奉仕活動	傷害事故	3(2)		2(2)	6(4)
	賠償事故	1(1)		1(0)	
計		14(12)	2(0)	4(2)	21(14)

(2) ボランティア活動保険及び行事用保険(全国社会福祉協議会)

区分	内容	内 訳
ボランティア活動保険	自発的な意思により 他人や社会に貢献する 無償ボランティア活動	R7 加入者数 901 名 (災害ボラ 28 名) 事故発生件数 5 件
		※R6 加入者数 932 名 (災害ボラ 30 名) 事故発生件数 1 件
ボランティア行事用保険	地域福祉活動の一環 として行うボランティア 活動に関する各種行事	R7 加入行事数 376 件 加入者数 15,934 名 事故発生件数 1 件
		※R6 加入行事数 368 件 加入者数 14,659 名 事故発生件数 2 件

8 関係機関との協力・連携

(1) 鳥取県社会福祉協議会

《内容》

- 令和 7 年度先駆的・開拓的ボランティア活動助成事業 申請受付
- ・申請受付(2 団体)

団体名	申請事業名	結果
鳥取男性保育士 じゃんぐる☆じむ	けん玉広場 ～「できた！」の達成感、みんなで味わおう！～	採択
瑞穂地区 まちづくり協議会	地域で見守り配食サービス	不採択

9 災害ボランティアへの取り組み

(1) 鳥取市災害ボランティアセンター連絡会の開催 【 6 月 3 日(火)、8 月 8 日(金) 】

鳥取市災害ボランティアセンター連絡会打ち合わせ

【 5 月 16 日(金)、5 月 20 日(火)、6 月 25 日(水)、8 月 4 日(月) 】

(内容)

- ・鳥取市災害ボランティアセンター連絡会の運営体制について
 - ・災害ボランティアセンターの役割と立ち上げの流れについて
 - ・令和 7 年度鳥取市災害ボランティアセンター研修について
 - ・災害ボランティアセンター拠点候補施設について 他
- ※今後も定期的に協議を開催する。

(2) 鳥取市災害ボランティアセンター運営者研修

本研修は、大規模災害の発生に備え、災害ボランティアセンターの設置・運営に関する実践的な知識と連携力を高めることを目的としており、今年度は 3 年計画の 2 年目になる。

今年度は、本会職員向けの「初動対応訓練」、大正地区住民や関係機関を中心に参加いただいた「ともに考え、ともに備える～支えあいから生まれる安心できるまち～(本研修)」の 2 本立てで実施した。

- ・助成金審査員の視点から考える助成金申請セミナー 〔 R8.2 月 12 日(木) 〕
- ・第 9 回ミラ・クル・とっとりプラットフォーム交流会
「～それぞれの活動をまちの安心につなげよう～」
おしゃべりからはじまる災害支援のネットワーク 〔 R8.2 月 17 日(火) 〕

(4) とっとり震災支援連絡協議会

《 研修参加 》

- ・災害支援団体連携強化会議及び研修 〔 9 月 29 日(月)、12 月 18 日(木) 〕

(5) その他

《 研修参加 》

- ・2025 年度 中間支援組織 人材学校 春の集中講義 〔 4 月 25 日(金) 〕
- ・令和8年度地域づくり関係助成事業説明会・相談会 〔 R8.2 月 27 日(金) 〕